

# できる事・やってみたい事アンケート結果

回答数 73

(アンケート対象：現1～5年生保護者)

R7年度（2025年4月）のお子様の学年を教えて下さい（複数回答可）

1年	10
2年	27
3年	11
4年	20
5年	17
6年	11

活動に参加できそうな時間帯として当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

一ヶ月以上前に知らせてくれるなら	43
平日午前	24
平日午後	13
土・日の午前	17
土・日の午後	17
長期休業中なら(夏休み・冬休み・春休みなど)	9
学校の行事がある日(授業参観や運動会など)	39

上記の時間帯で、以下の手伝い可能なものを選んでください。（複数回答可）

在宅でできること	36
子どもと一緒にできること(ゴミ拾い参加など)	39
簡単な室内作業(ベルマーク集計など)	33
パトロール(子連れ可なら)	18
パトロール(子連れ不可でも)	22
執行部のお手伝い ※校内、軽作業(在庫確認や手紙配布、回収など)	15
思いついたことを自身のタイミングで行う(草むしり、見守りなど)	24
PTA以外のお手伝い募集(学校の図書ボランティアや、地域行事お手伝いなど)	17

他にできることや、やってみたいことがあつたら書いてください！(自由記述)

お手伝い人員の募集は、仕事のシフト提出もあるので1ヶ月前には通知していただけないと参加しやすい。また、ボランティア活動は子どもも一緒に活動できる機会があると、親子で「学校のため、児童のために何ができるか」を意識するきっかけになりそう。

子供と一緒に避難訓練的なこと。  
他学年と同じ地域の人達と集団下校など。  
保護者と児童の交流ができる行事？

娘が学校に馴染めず、毎朝教室まで登校に付き添っています。大体7:50から8:10までの20分間毎朝学校にいるので、その間でお手伝いできる事があればと思っています。

- ・授業参観等の行事終わりにベルマーク集計。学校に行ったついでにできることなら手伝えそう。
- ・思いつかないので、いろいろな先生に本当に必要と思っている作業のアンケートを取ってみる。

「保護者自身が自主的に考え行動する、るべきボランティアの形になる事であり、強制でないなら何もやらなくて良いと言う意味ではありません。」が既に強制用語。

「1人の親として、・・・そこに通う子ども達を身边に感じていただきたいとの思いからです」と言うのも価値観のなすりつけにしか聞こえない。自分の子供の1番身边にいるのは他でもない親自身。全部の子供を身边に感じることがPTAなのですか？ 毎度案内文章が言葉ズレている感が強め。残念。

学校行事のように年間スケジュールを組んで頂けたら、参加できる事があるかもしれません。特に、登下校のパトロールなどはPTAに縛られず、学校の行事として決めて頂くといいのかなと思います。

仕事と家庭の事との両立が可能な範囲で、活動に協力したいと常々考えていて、その点で、登下校の見守りはいつも参加できるのであります。仕方がないとは思いますが、活動が主に平日昼間というのが個人的には参加できず残念なところです。17時以降ならできるのですが…いつも子ども達と私達のために、ありがとうございます。PCができないのでそれ以外で協力させていただければと思います。17時以降とか、朝の出勤前とかなら例えば草むしりなどでも少しの時間参加できるかなと思います。就寝までワンオペなので、子連れ可にして頂けると参加可能範囲が広がりそうです。

ベルマークを自宅で紙に貼る作業はできる。

PCを使った資料作成や手紙作成やアンケート作成など、こどもと先生と一緒にやるクリーン活動や地域のお年寄りとの交流など